



MYタウン

赤坂 AKASAKA

青山 AOYAMA

地域情報誌

発行:港区赤坂青山地区 地域情報誌編集委員会 赤坂青山地域情報誌 創刊号
事務局:港区赤坂地区総合支所地区政策課 発行部数 20,000部

特集

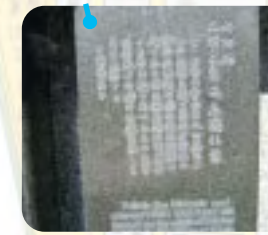
編集委員お薦めスポット

編集委員お薦めスポット

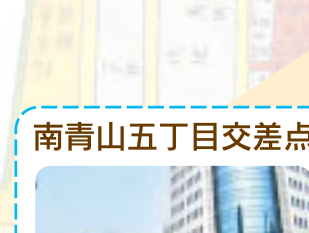
18 善光寺



19 高野長英碑



南青山五丁目交差点



24 秋葉神社



20 岡本太郎記念館



表参道



23 海蔵寺の庚申塔



神宮外苑



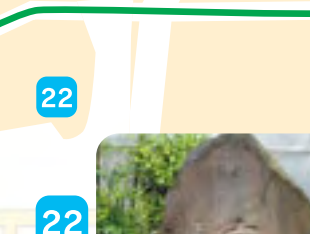
北青山(2)



北青山(3)



南青山(2)



南青山(3)



南青山(4)



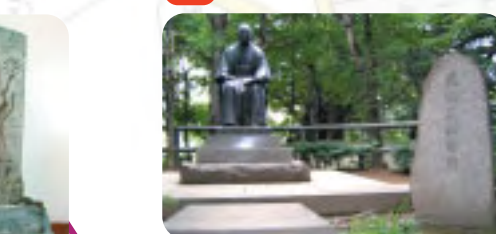
南青山(5)



南青山(6)

南青山(7)

16 高橋是清翁記念公園



青山一丁目交差点



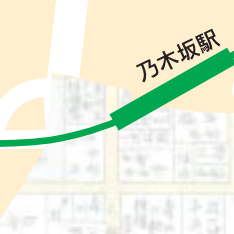
北青山(1)



南青山(1)



南青山(2)



南青山(3)



南青山(4)



南青山(5)



南青山(6)

南青山(7)

南青山(8)

南青山(9)

南青山(10)

南青山(11)

南青山(12)

南青山(13)

南青山(14)

南青山(15)

南青山(16)

南青山(17)

南青山(18)

南青山(19)

南青山(20)

南青山(21)

南青山(22)

南青山(23)

南青山(24)

南青山(25)

南青山(26)

南青山(27)

南青山(28)

南青山(29)

南青山(30)

南青山(31)

南青山(32)

南青山(33)

南青山(34)

南青山(35)

南青山(36)

南青山(37)

南青山(38)

南青山(39)

南青山(40)

南青山(41)

南青山(42)

南青山(43)

南青山(44)

南青山(45)

南青山(46)

南青山(47)

南青山(48)

南青山(49)

南青山(50)

南青山(51)

南青山(52)

南青山(53)

南青山(54)

南青山(55)

南青山(56)

南青山(57)

南青山(58)

南青山(59)

南青山(60)

南青山(61)

南青山(62)

南青山(63)

南青山(64)

南青山(65)

南青山(66)

南青山(67)

南青山(68)

南青山(69)

南青山(70)

南青山(71)

南青山(72)

南青山(73)

南青山(74)

南青山(75)

南青山(76)

南青山(77)

南青山(78)

南青山(79)

南青山(80)

南青山(81)

南青山(82)

南青山(83)

南青山(84)

南青山(85)

南青山(86)

南青山(87)

南青山(88)

南青山(89)

南青山(90)

南青山(91)

南青山(92)

南青山(93)

南青山(94)

南青山(95)

南青山(96)

南青山(97)

南青山(98)

南青山(99)

南青山(100)

南青山(101)

南青山(102)

南青山(103)

南青山(104)

南青山(105)

南青山(106)

南青山(107)

南青山(108)

南青山(109)

南青山(110)

南青山(111)

南青山(112)

南青山(113)

南青山(114)

南青山(115)

南青山(116)

南青山(117)

赤坂消防署だより

ご存知ですか?地域の防災力向上のため
赤坂消防防災マガジンが発行されています。

**地域に密着した
防災情報**

などの情報が届きます。

**特異な災害情報
(東京消防庁管内)**



お宅のパソコンに
登録しませんか?

配信希望の方
akasaka1@tfd.metro.tokyo.jp

消防団員募集中～若いあなたの力が必要です～

●入団資格 18才以上の健康な方

大地震などの災害時、地域の防犯リーダーとして活躍するのが消防団です

赤坂消防署 **03-3478-0119**

赤坂警察署だより

管内で多発している犯罪をお知らせします

**車から離れるときは
気をつけましょう!**

車の中に置き忘れていませんか?大切なもの
車上ねらい

わずかな時間でも、油断は禁物です。犯人は車から降りたときをねらっています。犯行は、**夕暮れ**から**深夜**に集中しています。また、**管理人不在のマンション駐車場**や**コインパーキング**及び**路上**での被害が多発しています。赤坂署では、夜間のパトロールをするなど犯罪抑止と検挙にあたっています。

防止策

- 車内に**現金・貴重品**を置かない
- 鍵を忘れず**にかける、**ドアをロック**する
- 車の窓は**完全に閉める**
- 照明のある**明るい駐車場**に止める
- 路上駐車**をしない


赤坂警察署 **03-3475-0110**

地域情報ニュース

ハロウィンウィワイがやがやパレード

10月27日 17時半から

今年で8回目となる今年もハロウィンパレードが開かれます。
集合場所 浄土寺
可愛い子どもたちの衣装が見られるよ。限定販売のハロウィンまんじゅうも売っている。



恒例のーツ木ワゴンバザール開催

10月25・26・27日 12時から

良い子のみんな
赤坂ーツ木に
集まれ!



青山で福井のお酒が…味わえます

10月7日(土) 14時～18時

福井県20の蔵元の呑み比べとお酒にあったおつまみをお楽しみ下さい。また、当日はお酒の特長や呑み方も教えていただけます。



参加費1,000円

南青山五丁目4番41号グラッセリア青山内 越前・若狭の特選館「ふくい南青山291」2階 問合せ 電話 03-5778-0291

ポルトガルフェア開催

10月27日(金)28日(土) 11時～19時

古くから日本とつながりが深いポルトガル。おなじみの【てんぷら】もポルトガル語の調味料が語源。



料理講座も
同時開催

赤坂地区総合支所からのお知らせ

**区民協働による
赤坂・青山のまちづくり**

タウンミーティングが約60名の区民の方々に参加をいただきスタートしました。毎月1回から2回各分科会を開催し、皆様のおついで議論が進められています。

**魅力ある街づくり
推進事業**

港区まちづくりマスタープラン(素案)と「気づこう・学ぼう景観づくり」を勉強中

**地域教育、
子育て環境整備事業**

テーマ
「地域の中での子育てについて」
検討中

**区政60周年
記念事業**

委員会を発足し、記念碑や映像記録の製作について検討中

**地域情報の
発信・交流事業**

創刊号に引き続き、第2号発行の準備中

●**証明書自動交付機が便利です** カードを入れて暗証番号を入力することで、印鑑登録証明書・住民票の写し等がとれます!
平日 **8時30分～21時** 土・日、祝日、年末 **9時～17時**
設置場所 **各地区総合支所**

手数料が窓口発行より50円安くなります。利用するには、「自動交付機」カードが必要です。印鑑登録証(旧)からカードへの切替を受けています。
詳しくは [くらし応援課窓口サービス係](http://www.akasaka.metro.tokyo.lg.jp) **03-5413-7012**

赤坂青山歴史文化スポット

編集委員お薦め



- 1 桜坂(赤坂一丁目)**
明治中期に新しく作られた道筋で、坂下に戦災まで大きな桜の木があった。現在は桜の並木道で、桜のシーズンには多くの人が訪れる。
- 2 新榎坂(赤坂一丁目)**
2004年に造られた新しい坂。坂の両側には、並木道としてめずらしい紅楓が植えられ、色づく頃は楽しみ。
- 3 南部坂(赤坂二丁目)**
浅野内匠頭切腹の後に夫人瑤泉院が引き取られたところ。浅野武部の赤坂下屋敷(現在の氷川神社境内)に大石内蔵助が雪の降る日に最後の暇乞いに参上した。歌舞伎等の「南部坂雪の別れ」で有名な坂。
- 4 赤坂氷川神社(赤坂六丁目)**
951年、赤坂一ツ木に創建する。社殿は、1730年八代將軍吉宗公が建立した。吉宗は、元赤坂の紀州邸(赤坂離宮)で生まれたので、氷川神社を紀州藩の産土神として深く崇敬し、祭礼は「御用祭」といって山王と神田祭につく盛んなものであった。**東京十社**の一つ。
- 5 報土寺(赤坂七丁目)**
1614年赤坂一ツ木に創建、1780年三分坂下に移転。江戸時代後期の力士雷為右衛門の墓があり、坂に面した築地塀は、200年前に造られたもの。
- 6 三分坂(赤坂五丁目)**
高い石垣に囲まれた急坂。改修前はさらに急傾斜で、むかし坂下は、沼沢地での渡し賃は一分であり、坂に荷を上げる代金が三分だったことから坂名の由来となった。
- 7 今井古城跡:TBSの敷地(赤坂五丁目)**
今井古城跡は、今井四郎兼平(1154～84年)の城跡、江戸時代は、広島藩浅野家その後松平安芸守の中屋敷跡。明治になり跡地は、陸軍裁判所と監獄であった。その後、近衛歩兵第三連隊兵舎に。現在のTBSに記念碑があるが昔の面影はない。
- 8 浄土寺(赤坂四丁目)**
1503年の開基で明蓮社教皇聖光によって開山。はじめ平河川から麹町平河町を経て、慶長年間現在地に石造りの閻魔様、また、武士や町人などの結縁者の名を印刷した区内には例のない地藏尊である。

- 9 赤坂不動尊(威徳寺)(赤坂四丁目)**
1600年からつく赤坂の草分け的存在。伝教大師作の本尊不動明王は、関東大震災や東京大空襲の難も逃れた。災難続きだなと思っている方、訪れる価値があるかも。
- 10 豊川稲荷(元赤坂一丁目)**
昔、順徳天皇第三皇太子寒巖禪師が感得された、「稲穂を荷い白狐に跨り給う端麗なお姿」の豊川夕積真眞天(とよかわだきにしてん)という靈験あらたかな弘法守護の善神。愛知の豊川稲荷の別院(妙巖寺)で大岡越前忠相公が江戸藩邸に祀って信仰された由緒あるご尊像を、1887年赤坂一ツ木の大同邸から現在地に奉遷したのも。
- 11 末廣稲荷(赤坂四丁目)**
三分坂から旧コロンビア坂の途中の可愛い坂。300年以上の古い火伏せ神様。免罪を蒙って願掛けした老翁が青天白日の身に変わったという靈験もある。見落としがちな場所にあるが地元町会のごころのより掘。
- 12 鈴降り稲荷(赤坂五丁目)**
元は、四谷の服部半蔵の伊賀組が江戸に祭った稲荷(大震災後、氷川神社に合祀される)。家康が本能寺の変を知り大坂にもどる際、伊賀のあたりで道に迷ったが鈴の音に導かれた老翁が青天白日の身に変わったという靈験もある。見落としがちな場所にあるが地元町会のごころのより掘。
- 13 圓通寺(赤坂五丁目)**
日蓮聖人御自から魂をいれた木造三体を安置している江戸三祖師の一つ。圓通寺は、江戸時代から「願いかなう寺」として信仰を集め、また時の鐘7カ寺の一つ。
- 14 薬研坂(赤坂四丁目)**
中央がくぼみ両側の高い形が、漢方薬を引き調整するとき用いる容器に、坂の真中が凹んでいるところが似ていることから名づけられた。
- 15 乃木神社(赤坂八丁目)**
旧乃木邸隣接地(木戸侯爵邸の一部)を1923年乃木將軍ご夫婦の英霊を祀り鎮座祭を斎行した。1945年の戦災により本殿以下社殿が焼失したが、全国崇敬者の熱意により1962年復興。
- 16 高橋是清翁記念公園(赤坂七丁目)**
明治から昭和初期の政治家。首相・蔵相を歴任した高橋是清の本邸。この屋敷でいわゆる二・二六事件(1936年)に暗殺された。後、東京都へ寄贈され公園として公開したもの。
1878年7月赤坂区役所が置かれた場所でもある。1891年に移転。なお、同時に麻布区役所は龍澤寺(元麻布三丁目)、芝区役所は安養院(芝公園二丁目)に置かれた。1947年3月にこの三区が統合し、港区が発足した。
- 17 迎賓館(元赤坂二丁目)**
幕末まで紀州藩と徳川家の藩邸で、維新後は仮皇居であった。現在の建物は、ベルサイユ宮殿を範に、大正天皇の皇太子時代に東宮御所として建てられた。外観はネオ・バロック様式、内部はロココ調とともに装飾性が強く、明治洋風建築技術の集大成といわれている。

- 18 善光寺(北青山三丁目)**
信州善光寺の別院。1601年に徳川家が開いた。はじめ谷中におかれたが、家事で焼失したため1705年にこの地に移ってきた。境内には、勝海舟の撰文による高野長英の碑、明治初期に人力車を発明した和泉要助らの功績を伝える「人力車発明記念碑」がある。本堂には、信州とおなじく戒壇めぐりがある
善光寺の庚申塔 無縁塔を中心に無縁墓の中に、4基混在するが、2基は前の塔に隠れて不明。1656年造立の板碑型文字塔。1662年10月造立の青面金剛で下部には、三猿が彫られている。
- 19 高野長英碑(現在:スパイラルホール南青山五丁目)**
蛮社の獄により囚われていたが、大火の際脱獄。青山百人町に住み硝石で顔を変えたが幕吏に知られ自決した。
- 20 岡本太郎記念館(南青山六丁目)**
戦前青山高樹町3番地岡本太郎が両親一平かの子と暮らしたところ。アトリエ住居として86歳で亡くなるまで生活した。1998年5月公開。
- 21 斎藤茂吉居住跡(南青山四丁目)**
歌人で医者である斎藤茂吉の祖父が南青山四丁目脳病院として建てた。ローマ式建築の本館は、全面すらりと円柱が立ち並び、屋根には数個の尖塔と正面玄関の上に時計台がそびえ、一躍東京の名所となるが1924年、火事で焼失。茂吉は1927年院長となり青山脳病院の復興に力を尽くした。その跡地。
- 22 青山庚申塔(南青山四丁目)**
慶応元年建立の道標を兼ねている。当時この付近は草原で道に迷う人が多かったために、当地の山田、黒沢両氏により建てられた。昭和初期まで付近の人達が山田宅に集まり庚申祭を行っていた。
庚申信仰と庚申塔 中国より伝来。60日に1度回ってくる庚申日には、人の体中にある三尸(さんし)が夜眠っている間に体から抜け出し天に昇り、その人の犯した罪を帝釈天に報告、それに応じて人の寿命を縮めるので、夜は眠らないで虫を抜かせなくする。この夜は眠らないで身を慎むことから始まったが、徐々に皆で飲食・飲談して過ごす日に変わっていった。3年18回続けた記念に建立されたものが多い。明治時代、政府は迷信と位置付けて、街道筋に置かれたものを撤去、さらに街道の拡張整備によりその数は激減した。
正面金剛は、疫病を流行させる神でその神をまつ。疫病を防ごうとしたものであるが、なぜ庚申塔の主尊になったか定かではない。腕が4本、6本でそれぞれの手に法輪、剣、三叉戟、弓やなどを持ち、脇に童子を従え邪鬼を踏み、三猿と二鶏が刻み込まれている。
- 23 海蔵寺の庚申塔(北青山二丁目)**
檀家により納められた1795年の作。庚申の本造青面金剛が彫られた石造りの塔。すでに講は存在していないが、区内に数少ない塔として貴重である。
- 24 秋葉神社(北青山三丁目)**
遠州秋葉神社の分霊。火の幸を恵み悪火を鎮め、諸厄諸病を祓い除く火防開運の神として靈験がある。1824年紀伊国屋文左衛門が深川に隠栖の後、敬請したという神社が移転してきたもの。表参道に面した小さな神社。
- 25 青山霊園(南青山二丁目)**
青山霊園は、日本初の公営墓地として130年以上の歴史がある場所。園内中央を走る約1.7キロの桜並木は、名所の一つ。また、多くの著名人の墓所もある。自然と歴史散策を楽しめる散策スポット。